

## 児童用図書をご寄付いただきました



青少年育成市民会議戸沢地区推進協議会と青少年育成市民会議針道地区推進協議会の両団体より、本校児童の心の栄養を豊かにするために、このほど児童用図書21冊を学校にご寄付いただきました。

贈呈式は2月9日（水）に本校校長室で行い、戸沢地区推進協議会事務局の戸沢住民センター所長様から、児童を代表して、図書委員会委員長と副委員長の2人に本を贈呈していただきました。

今回贈呈いただいた本は、全校生で大切に読ませていただきます。

ご寄付くださいました両団体及び、関係の皆様は心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

## 不織布マスク着用のお願について

濃厚接触者の定義等にかかる福島県の方針の変更等について、すでにお知らせしたところですが、現状では、児童が着用するマスクに、不織布以外のマスクも見受けられます。

今後、万が一、校内で児童が陽性者と判断される事案があった場合、不織布マスク以外のマスクを着用していた児童については、集団等の中で不織布マスクを使用している児童と比較して、濃厚接触者と特定かつ自宅待機を命ぜざるを得ない割合が高くなるといった事例が発生することが考えられます。

保護者の皆様には、感染拡大防止対策であることをご理解いただくとともに、できる限り児童の不織布マスク着用についてご配慮いただきますよう、お願いいたします。

### 1 濃厚接触者となりうる者

(1) 陽性者と発症日2日前（無症状の場合は検査の2日前）から以下のような接触があった者。

- ・ 必要な感染予防策をせずに手で触れた。
- ・ 陽性者がマスクなしで、手が触れる距離（1m以内）で15分以上接触（会話等）した。

※ 適切な「マスク着用」は、不織布マスク（または同程度以上の効果があるもの）を正しく着用している状態を指し、鼻出しマスク、顎マスクは不適切な状態となる。

また、引き続き、児童やご家族の体調管理にご配慮いただくとともに、感染拡大防止に向け以下に該当するような場合には、速やかに学校にご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。

- ・ 陽性が確認された場合（感染経路や濃厚接触者、健康観察期間）
- ・ 濃厚接触者に特定された場合（PCR検査の有無、健康観察期間）
- ・ PCR検査を受検する場合（経緯、受検機関、結果等）

なお、休日や夜間等の緊急連絡は、学校携帯「 - 」に、お願いいたします。  
すぐに出ない場合でも、着信履歴から折り返しご連絡を差し上げます。

（裏面に続く）

# 追い出したい「鬼」は？

先週の2月3日（木）は「節分」でした。ご自宅で豆まきをされたご家庭も多かったと思います。学校でも「豆まき集会」を行って鬼に豆をぶつけ追い出したいところですが、施設の都合で実施できないため、児童一人一人が書いた鬼の短冊を各学年の廊下に掲示することとしています。



1年



2年1組



2年2組



3年



4年



5年1組



5年2組



6年

自分の生活を見つめ直し、よりよい自分に変えていこうとすることはとても大切です。今年のみあてと併せて、なりたい自分に近づくことができたならば素晴らしいですね。

ところで、ご存じのとおり、節分の翌日は「立春」で暦の上では「春」となります。しかし、この冬はここ数年にないほどの降雪が続き、今後もしばらく冬の厳しさが続く見込みのようです。感染症対策の上からも、ご家族の皆様の体調管理には十分ご留意いただきますよう、よろしくお願いいたします。



ホームページには、学校からの各種おたよりやトピックス（児童の活動の様子）を随時更新（掲載）しておりますので、ご利用ください。

## ◇ 直近のトピックスのタイトル

- 2/9 児童用図書をご寄付いただきました
- 2/3 琴の響きの美しさ
- 2/1 東和っ子学習発表会（校内発表）
- 1/28 上学年スキー教室

◇ 直近のアクセス数 「24, 105 回」

